

考えよう 野菜・技術



北部営農センター 農産課 営農主幹 堀田 行敏

品種

種について?

品 野菜の種類ごとに、多くの品種があります。実際に店頭で見かける品種名は意外に少なく、イチゴの「ゆめのか」「あまおう」「章姫」、サツマイモの「べにはるか」「安納いも」などです。みなさんは「ナスやスイートコーン、海部特産のトマトやレンコンなど」について、品種名をいくつあげられますか？

同じナスでも、形が長いものから丸いもの、色が黒いものから白いもの、焼きナスから漬物向きまであります。それぞれの固有の特性を現す優れた形質が遺伝的に安定しているものを品種といいます。

品種名には開発者の思いが込められています。例えば、当J-A管内特産のイチゴ「ゆめのか」は、「みんなの夢の叶う、美味しいイチゴ」という意味で名付けられました。

季節への適応性

同じ日に種をまいても早く採れたり、遅く採れたり、収穫できるサイズに早く至りますが、耐寒性のある晩生ものは葉が薄く、収穫できるまでに多くの葉数を必要とします。

ブロッコリーなど花蕾を収穫するものは、一定の低温に遭遇して花芽ができますが、早生のものは高めの温度で花芽が始め、低温の必要量も少ないため、早くから収穫できます。

春ダイコンでは、春先にとうが立たないよう、花芽分化に必要な積算低温量が多い韓国系の品種が活用されています。



強 健性

●病害虫の抵抗性・耐病性

生産者を悩ませるのが病害虫の発生。対策の第一が、抵抗性品種の利用です。大変頼りになるもので、強さが不足する時に農業防除と組み合わせます。キャベツでは「萎黄病」や「黒腐病」、ハクサイでは「根こぶ病」、ホウレンソウでは「べと病」、トマトでは「M.V.萎凋病、葉かび病」などに対して多くの抵抗性品種があります。

●耐低温性・耐高温性

真冬や真夏に栽培するには、寒さや暑さに耐えることのできる品種を利用し、そこに栽培技術を組み合わせることで初めて生産することができます。その代表的な品目がホウレンソウです。

良 食味・品質保持

栽培方法によって野菜の味や品質は変わりますが、基本的には、品種固有の特性として決まっています。38年前に「桃太郎」という高糖度系のトマト品種が育成され、トマトに甘さの概念が生まれたといえるでしょう。

希 少性(伝統野菜)

在来品種や地方品種として古くから栽培されてきた野菜。収量性や日持ち性などから全国的な主流品種となれなかったものの、美味しさなど特筆すべき特性を備えるため、地域に根付いているもの。愛知の伝統野菜には21品目35品種が選定されており、当地域の「越津ねぎ」や「十八さびげ」はその代表です。是非味わってみてください。

🌻 レンコンの品種と特徴 🌻

備中

スマートな見た目の備中。モチリ・ホクホクとした歯応えが特徴で、煮物などに向く。鮮やかなピンクの花を咲かせる。



ロータスホワイト

白い蓮の花にその名が由来するロータスホワイト。節が丸いのが特徴で、シャキシャキとした食感からレンコンチップスやサラダなどに向く。



F1 品種

販売されている多くの野菜の種はF1品種です。F1品種とは、異なる遺伝的形質を備えた両親を掛け合わせることで、その後代であるF1に優れた形質を安定的に発現させる技術です。両親の形質を上回る雑種強勢という現象を利用しており、その最たるものがトウモロコシで、高い収量性を実現しています。

F1品種から自家採種して育てた苗は販売用には向きません。その理由は、F1で安定していた重要な形質が、自家採種したF2ではバラバラになってしまう、品質が安定しないからです。

育種の世界では、病害虫の抵抗性など優性遺伝する重要な遺伝子は、必ず父親側に入れます。それは、交配に失敗した場合に自家受粉した母親が出現する機会が多く、大切な遺伝子を流出しないための工夫なのです。



2021年6月の運勢 【全体運】 実力発揮の好機。スケジュールを調整し、できるだけたくさんの人と連絡を取って。新しい話は丁寧に検討を。天刑座 9/23~10/23 【健康運】 前半は無理をしないで。後半は行動力アップ 【幸運を呼ぶ食べ物】 キャベツ